

北陸石仏の会々報

第 25 号
平成14年1月20日発行

編集発行 (年会費 三〇〇〇円)
北陸石仏の会 (日本石仏協会北陸支部)
代表 北村市朗
〒939-1315 富山県砺波市太田一七七〇 尾田武雄方
電話 〇七六三一三二一―二七七二
振替 〇〇七四〇―二一―一九七四

第二十五回例会

福岡町・高岡石仏探訪に参加して

北村市朗

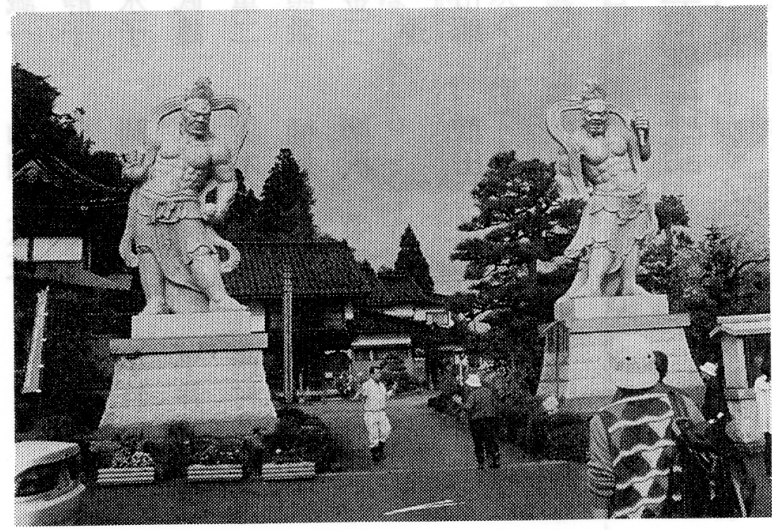
平成十三年十月二十五日の例会に参加して、新しく感じたことを報告しておきたい。福岡町鳥倉八幡神社の石像について、多くの方々の対論があつたのが新鮮であつた。石神については、私の故郷で出版されている『信州の石仏』に同種と思われる石仏が紹介してあり、興味深く感じた次第である。信州の修那羅石仏・石神にも同種の石像を見ることがができる(このことについては『北陸石仏の会研究紀要』五号に寄稿予定です)。この八幡神社の石像はあきらかに石神だと強く感じました。



八幡神社の石神か？

また神社脇には中世石像物の笠の部分があり、これについても五輪塔か宝篋印塔、その他であろうかと議論されたが、中世の石造物の判断は難しいことを知つた次第である。

高岡市国吉の曹洞宗信光寺には、日本一という中国産の巨大な石造一對の仁王像に圧倒された。それに増しても金色のこれも巨大なブロンズ製の観音様にも驚かされた。墓所にあつた西国三十三か所観音石仏は、住職の話によると韓国で制作されたという。ちなみに、一体が四十万円から五十万円の費用がかかったと言われた。



信光寺の仁王像 人物と対比して大きさがわかる

道端には、玉眼（ガラス）の入った聖徳太子南無二歳像があつたり、中世の石仏に出会つたりした。昼食は、今回の案内役を願つた岩崎照栄さんのはからいで鳥倉公民館で行い、各自自己紹介などを和気藹々に行つた。狛犬研究の松任市・相古誠一さんなど、新しい報告などがなされた。



北陸石仏の会 第25回例会

(富山県福岡町・高岡市西部) 参加者名簿

石川県	上田 信子	南 外志雄	滝本 靖士
	相古 誠一	山田 玉枝	
富山県	岡田 静子	藤田 正時	林 貞子
	加藤 永子	岡田みよ子	小竹 一夫
	尾田 武雄	永井 邦子	平井 一雄
	平野 重二	坂本 光作	西村多恵子
	岩崎 照栄	桶屋 薫	深山 節代
	南 金三	柳沢 栄司	斉藤 善夫
	中川 達		
福井県	北村 市朗	前田起さ子	

福岡町へ石佛探訪

萱刈るや御堂に籠る童子佛

熟し柿越空支え鴨城址

伝説の塩売り石や蔦紅葉

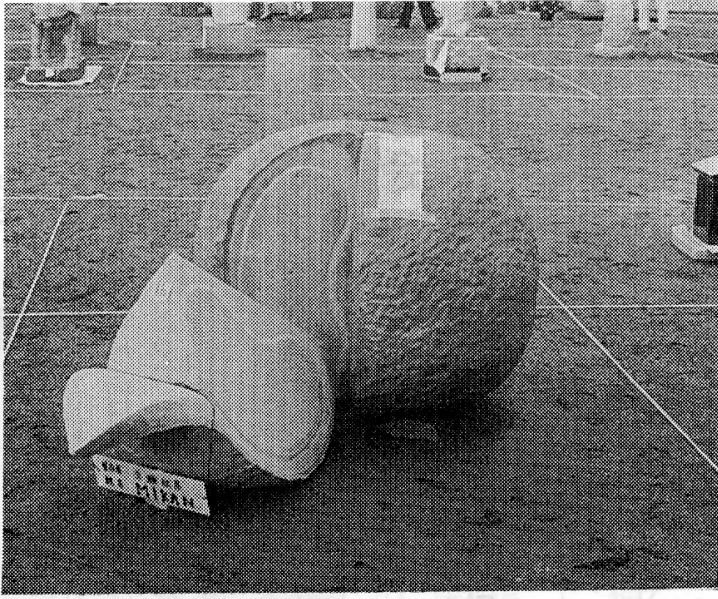
手洗野の湧水ふふみあきつ飛ぶ

山田 玉枝

MIKAN

平瀬 秋男さん 作

平成十三年十月十二・十三・十四日に富山城址公園にて、富山県石工技能士会主催の「第六回石工祭り」が行われた。会員・平瀬秋男さんの作品「MIKAN」が展示され、大沢野町長賞を受けられた。平瀬氏によると「石ではあるが、石でないものを表現したかった。量感・色にも気を使った」と述べられた。



新刊案内

- ・石田哲弥著『道祖神信仰史の研究』が名著出版より発刊されました。「道祖神信仰に関する視点と展開」「古代・中世の道祖神」「石仏と道祖神」や「像容の変遷と普及の道程」など、本格的に道祖神に取り組まれている。巻末には初心者にも解り易く、「道祖神に関するQ&A」があり、専門書でありながら親切である。一部、三千五百円。
- ・斎藤善夫著『続富山・石川梵鐘考』が当会より発刊。「金属類回収令と富山県の梵鐘始末」「加賀鋳物師の名乗りについて」など正編に次ぐ大作である。一部四千元。
- ・深山節代さん編集交流詩誌「はなせんか」第25号発刊。
- ・各著書のお問い合わせは、本人もしくは当会事務局まで。

ご案内

砺波市千代の真言宗大善院住職と、四国八十八箇所巡拝が平成十四年三月二十九日から四月四日までの間行われます。「砺波巡拝の会」が主催するもので、会員を募集していません。連絡はトナミトラベル(代表 小西明博さん・当会会員)、電話〇七六三―二二―二三〇三もしくは事務局・尾田武雄(電話〇七六三―三三―二七七二)まで。

砺波巡拝の会

大善院住職と四国八十八箇所巡拝

*三月二十九日

砺波(六時)集合↓砺波IC(出発)↓北陸・名神高速↓明石大橋↓鳴門IC↓1 霊山寺↓2 極楽寺↓3 金泉寺↓4 大日寺↓5 地藏寺↓7 十楽寺↓6 安楽寺・宿坊(泊)

*三月三十日

宿坊↓8 熊谷寺↓9 法輪寺↓10 切幡寺↓11 藤井寺↓12 焼山寺↓13 南光坊↓14 常楽寺↓15 国分寺↓16 観音寺↓17 井戸寺↓18 恩山寺↓外。慈眼寺・宿坊(泊)

*三月三十一日

宿坊(胎内くぐり)↓19 立江寺↓20 鶴林寺↓21 太龍寺↓22 平等寺↓23 薬王寺↓外。鯖大師

*四月一日

会館↓24 最御崎寺・室戸岬↓25 津照寺↓26 金剛頂寺↓27 神峰寺↓28 大日寺↓29 国分寺↓30 善楽寺↓31 竹林寺↓32 禅師峰寺↓33 雪溪寺↓土佐(泊)

*四月二日

旅館: 36 青龍寺↓34 種間寺↓35 清滝寺↓37 岩本寺↓38 金剛福寺↓39 延光寺・宿坊(泊)

*四月三日

宿坊↓40 観自在寺↓41 龍光寺↓42 仏木寺↓43 明石寺↓外。十夜ヶ橋↓44 大宝寺↓45 岩屋寺↓46 浄瑠璃寺↓47 八坂寺↓51 石手寺↓道後温泉(泊)

*四月四日

旅館↓50 繁多寺↓49 浄土寺↓48 西林寺↓52 太山寺↓53 円明寺↓シマナミ海道↓耕三寺↓山陽・名神・北陸道↓砺波IC↓砺波

◇三月二十九日 安楽寺宿坊

電話 〇八八―六九四―二〇四六 徳島県板野郡上坂町引野寺の西北八

◇三月三十日 慈眼寺宿坊

電話 〇八八五四―五―〇〇四四 徳島県勝浦郡上勝町正木

◇三月三十一日 鯖大師宿坊

電話 〇八八四―七三―〇七四三 徳島県海部郡海南町浅川鱒瀬

◇四月一日 土佐・山陽荘

電話 〇八八八―五六―〇〇〇一 高知県土佐市宇佐町

◇四月二日 延光寺宿坊

電話 〇八八〇―六六―〇二二五 愛媛県宿毛市平田町中山三九〇

◇四月三日 道後・茶波瑠

*参加費 一四〇、〇〇〇円

◎砺波巡拝の会

砺波連絡所

大善院

砺波市千代
電話 〇七六三―三三―三五二九

福野連絡所

トナミトラベル

福野町松原一三七九―八
電話 〇七六三―二二―二三〇三